

第3回福知山市ベビーファースト宣言起草委員会議 概要報告

【日時】令和7年1月30日(木)午後1時30分～午後3時20分

【場所】機能訓練室(ハピネスふくちやま2階)

【出席】委員 9人、事務局 3人、傍聴 3人

1 開会

2 委員紹介

3 議事

(1)子育てにやさしいまちづくりに向けて事業者、地域、団体が取り組むこと

- ➡ これまでの意見交換をもとにした盛り込み内容で概ね確認
- ➡ 次回会議にて決定する。

(2)活動宣言(スローガン)

【意見交換内容】

- ・ ベビーファースト宣言なので、子ども・子育てを中心におく宣言にするが、周囲の大人も含めて関りのある宣言に。
- ・ 市民の目につく、短く、分かりやすい、ほっとするような宣言に。

(以下、スローガンに含めたいと考えるフレーズ)

- ・ 「みんな」など、包含するフレーズ
- ・ 「つながる」「輪」など…つながりや広がりのあるフレーズ
- ・ 「笑顔」「共に育つ」「未来」…明るいイメージのフレーズ
- ・ 「こどもまんなか」…宣言の趣旨が分かりやすく伝わるフレーズ
- ・ 「福知山」「ふくちっこ」…地域への愛着がわくようなフレーズ
- ・ 「居場所」…福知山がみんなの居場所になるようなフレーズ
- ➡ 引き続き意見を求めながら、次回会議にて決定する。

(3)宣言内容を広めるための取組について

【意見交換内容】

- ・ 宣言だけで終わらないようにする取組を。
- ・ 宣言後の動きに対して、市民が実感をしてもらう必要がある。
- ・ 子育て中の方のリアルな声を生かしながら、後追いし、その結果を含めて市民に周知し、広がっていくようにしてほしい。
- ・ まずは、周知の1年目になってよい。ただ、その後の広がりのために、取組の計画が必要。宣言後の動きを明確にしてほしい。
- ・ 宣言が目に触れる機会、場を設けていかなければならない。市広報などでも。
- ・ 地域情報誌に協力してほしい。
- ・ 市内の事業所などでもベビーファースト宣言された企業を、市のHPなどで紹介できないだろうか。
- ・ 市としては呼びかけがメインになるのか。
- ・ 各活動をまとめてくれるような団体ができないだろうか。
- ・ 事業者が取り組むメリットは必要。
- ・ 企業への研修やセミナーの参加呼びかけが必要。
- ・ 「他の人、事業者がやっている」ということで周囲を巻き込んでいく仕掛けを。
- ・ 啓発活動にも費用はかかる。そこを担うのは市になる。
- ・ 活動に対する補助金などはないだろうか。
- ・ 親や子どもが笑顔になってくれる活動の展開を。
- ・ 個だけでは活動に継続性が出にくい。こども食堂＋マルシェとか、各団体の活動が広がりを見せることも大切。
- ・ 関係団体が一緒に取り組む。つながるための仕掛けが必要。

4 その他

第4回開催日： 令和7年2月27日(木) 13:30～ @多目的室

5 閉会